

泡消火設備試験結果報告書

試験実施日 年 月 日

試験実施者

住 所

氏 名

用 途	() 項	構 造					
延べ面積	m ²	階 数	地上	階	地階	階	
	固定式 (全域放出方式 局所放出方式)		移動式				
試 験 項 目		種 別 ・ 容 量 等 の 内 容			結果		
外	水 源	水源の種類・構造	_____				
		水 量	m ³ (縦	m 横	m 有効深さ	m)	
		吸水障害防止措置	有 ・ 無				
		給 水 装 置	_____				
		耐 震 措 置	有 ・ 無				
観 加 圧 ポンプを用いるもの装置	設 置 場 所						
	ポンプの仕様	製造者名				定格吐出量 L/min	
		型式				定格全揚程 m	
		製造番号				製造番号	
	電動機の仕様	製造者名				種別 型電動機	
		型式				定格電圧 V	
		製造番号				定格電流 A	
	ポンプ・電動機	設置状況	_____				
		接地工事				種接地	
		配 線	_____				
		潤 滑 油	_____				
	水温上昇防止のための逃し装置	配管・バルブ類	管の呼び			A	
		オリフィス等	流過口径			mm	
	性能試験装置の配管・バルブ類		_____				

試 験 項 目		種 別 ・ 容 量 等 の 内 容		結 果		
外 観 試 験	加 圧 用	ポ ンプ	材 質	鋼板製・合成樹脂製		
			水 量	L		
			溢 水 用 排 水 管	管の呼び	A	
			呼 水 管	管の呼び	A	
			補 給 水 管	管の呼び	A	
			減 水 警 報 装 置	フロートスイッチ・電極		
	を	制 御 装 置	設 置 場 所			
			制 御 盤	_____		
			予 備 品 等	_____		
			接 地 工 事	種接地		
	用	圧 力 計 ・ 連 成 計	設 置 位 置	_____		
			性 能	級		
		減 圧 措 置	有 ・ 無			
	送 水 装 置	起 動	直 接 操 作 部			
		開 閉 装 置	起 動 用 圧 カ タ ン ク	第 2 種 圧 力 容 器 ・ 高 圧 ガ ス 圧 力 容 器		
			タ ン ク の 容 量	L		
			配 管 ・ バ ル ブ 類	管の呼び	A	
		装 置	自 動 式 起 動 装 置	閉 鎖 型 ス プ リ ン ク ラ ー ヘ ッ ド	_____	
				自 動 火 災 感 知 装 置	_____	
		の	手 動 式 起 動 装 置	設 置 場 所 等	_____	
				設 置 高 さ	床面からの高さ	m
				構 造	_____	
	表 示			_____		
		流 水 検 知 装 置	_____			
	置	高 架 水 槽 を 用 いる も の	構 造			
			内 容 積 ・ 落 差	m ³	m	
配 管 ・ バ ル ブ 類			_____			
水 位 計			_____			
圧 力 水 槽 を 用 いる も の		種 類 ・ 構 造	第 2 種 圧 力 容 器 ・ 高 圧 ガ ス 圧 力 容 器			
	内 容 積 ・ 有 効 圧 力	m ³	MPa			
	自 動 加 圧 装 置	有 ・ 無				
	配 管 ・ バ ル ブ 類	_____				
	水 位 計 ・ 圧 力 計	_____				
	耐 震 措 置	有 ・ 無				

試 験 項 目		種 別 ・ 容 量 等 の 内 容							結 果		
外	設 置 状 況										
	配管・バルブ類	機 器	配 管	_____							
			バ ル ブ 類	_____							
			吸 水 管	_____							
			フ ー ト 弁	_____							
		防 食 措 置		有 ・ 無							
		耐 震 措 置		有 ・ 無							
	電 源	常 用 電 源		V							
		非 常 電 源 の 種 類		専用受電・自家発電・蓄電池・燃料電池							
	観	放 射 区 域 又 は 防 護 区 域 の 数 及 び 設 定 状 況		階							
放 射 区 域 等 の 数											—
発 泡 方 式 (高 発 泡 ・ 低 発 泡)											
設 定 状 況											
試	泡 放 出 口	設 置 方 法	配 置 等	_____							
			配 管 へ の 取 付	_____							
			取 付 方 向	_____							
	機 器	泡 へ ッ ド	_____								
		高 発 泡 用 泡 放 出 口	_____								
制 御 弁			設 置 場 所 等	_____							
			設 置 高 さ	床面からの高さ							m
			構 造	_____							
			表 示	_____							
験	流 水 検 知 装 置 ・ 圧 力 検 知 装 置		設 置 場 所 等	_____							
			種 別 ・ 口 径	_____							
			減 圧 警 報	_____							
一 斉 開 放 弁	起 動 操 作 部		構 造 ・ 性 能	_____							
			設 置 場 所 等	_____							
	作 動 試 験 装 置	設 置 高 さ	床面からの高さ							m	
		構 造 ・ 性 能	_____								

泡消火設備

④

試 験 項 目		種 別 ・ 容 量 等 の 内 容						結 果				
外 観	自動警報装置	音響警報装置		_____								
		火災表示装置		_____								
	防護区画の開口部 (高発泡に限る。)	開口部の措置		_____								
		自動閉鎖装置を設けない開口部		_____								
		開口部の構造		_____								
	貯蔵槽等	貯蔵槽	設置場所		_____							
			機 器	消火剤の適合性		_____						
				貯蔵量		L						
				圧力計の指示		MPa						
		混合装置	設置場所		_____							
混合方式			_____									
泡消火薬剤		種 別		たん白・界面活性剤・水成膜								
		性 能		希釈容量濃度 %								
耐 震 措 置		_____										
試 験	泡消火栓	泡消火栓の 設置個数	階									
			設置個数									
		設置場所		_____								
		周囲の状況・操作性		_____								
		開閉弁設置高さ		床面からの高さ m								
		ホース接続口		_____								
		ホース・ノズル		_____								
	泡消火栓箱	周囲の状況		_____								
		設置状況		_____								
		材質等		_____								
		表示灯		_____								
		表示		_____								
	ホース・ノズル	ホース(結合金具を含む。)		_____								
		ホース接続口		_____								
		ノズル		_____								
結合状態		_____										
収納状態		_____										

試 験 項 目			種 別 ・ 容 量 等 の 内 容							結 果	
機 能 水 装 置 の 試 験	加 圧 送 水 装 置 の 試 験	呼 水 装 置 作 動 試 験	減水警報装置作動状況		底面からの高さ					cm	
			自動給水装置作動状況		_____						
			呼水槽からの水の補給状況		_____						
		制 御 装 置 試 験	起動・停止操作時の状況等		_____						
			電源切替時の運転状況		_____						
		起 動 装 置 試 験	ポンプの起動状況等		_____						
			起動表示の点灯状況		_____						
			起動用水圧開閉装置の 作 動 圧 力		設定圧力					MPa	
						作動圧力					MPa
		ポ ン プ 試 験	運 転 状 況		_____						
	※縮切り運転 時の状況		縮切揚程					m			
			電 圧					V			
			電 流					A			
	※定格負荷運 転時の状況		定格揚程					m			
			電 圧					V			
		電 流					A				
	※水 温 上 昇 防 止 装 置 試 験		逃し水量					L/min			
	※ポ ン プ 性 能 試 験 装 置 試 験		表示値の差					L			
	高 架 水 槽 を 用 い る も の 試 験	作動試験	給水装置作動状況		_____						
			静 水 圧 測 定		最下位	MPa	最上位	MPa			
作動試験		給水装置作動状況		_____							
		自動加圧装置作動状況		_____							
静 水 圧 測 定		最下位	MPa	最上位	MPa						
配 管 耐 圧 試 験			試験圧力					MPa			
手 動 式 起 動 装 置 試 験			_____								
流 水 検 知 装 置 ・ 表 示 等			_____								
総 合 試 験	泡放射 試験 (低発泡 によるもの)	固 定 式	放 射 区 域								
			起 動 性能等	自動火災感知装置による起動							
		手動起動装置による起動									
		ヘ ッ ド の 放 射 状 況									
		放 射 圧 力 (MPa)	最 高								
			最 低								
		希 積 容 量 濃 度 (%)									
発 泡 倍 率 (倍)											

試		験		項		目		種 別 ・ 容 量 等 の 内 容						結 果
合	泡放射試験 (低発泡によるもの)	移 動 式	25 % 還 元 時 間 (sec)											
			放 射 区 域								—			
			放 射 状 況											
			放射量の測定	放 射 圧 力		MPa			MPa					
				放 射 量		L/min			L/min					
			希 積 容 量 濃 度		%			%						
			発 泡 倍 率		倍			倍						
25 % 還 元 時 間		sec			sec									
試	泡放射試験 (高発泡によるもの)	放 出 区 域								—				
		起 動 性能等	自動火災感知装置による起動											
			手動起動装置による起動											
		自動閉鎖装置の作動状況												
		放 射 状 況												
		放出停止措置による停止状況												
験	非常電源切替試験	自家発電設備		_____										
		蓄電池設備		_____										
		燃料電池設備		_____										
備 考														

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 選択肢のある欄は、該当する事項を○印で囲むこと。
 3 ※印の試験は、「加圧送水装置の基準」(平成9年消防庁告示第8号)に適合している旨の表示が付されているものにあつては、省略することができる。
 4 結果の欄には、良否を記入すること。
 5 非常電源及び配線についての試験結果報告書を添付すること。
 6 総合操作盤が設けられているものにあつては、総合操作盤についての試験結果報告書を添付すること。